



安芸の宮島

たていし園瓦版

<http://www.tateishien.co.jp>
info@tateishien.co.jp

VOL. 14
10月1日号



秋摘み新茶・蔵出し生新茶

秋摘み新茶は春の新茶が摘まれる八十八夜の頃と気候の似たこの時期に摘まれる新茶です。秋摘み新茶は摘まれる量が少なく、貴重なお茶です。

蔵だし生新茶は、八十八夜の頃に摘んだ新茶を氷点貯蔵（マイナス三十度）し、この時期に加工したお茶です。蔵だし生新茶の「生」とは、通常仕上げ加工の際に火入れをし、水分をとばすことで、保存性を高めたり、青臭さを少なくしたりしますが、その火入れを少なくし、新茶の風味を生かしたお茶です。ただ、生なので、開封後は早めに飲みきる方が良いでしょう。

熱いお茶が恋しくなってきたこの時期に、秋摘み新茶、蔵だし生新茶はいかがですか？ いずれも数に限りがあります。品切れの際はご了承ください。

・秋摘み新茶「秋なのに」(鹿児島県産)

840円(税込)／100g

・蔵だし生新茶「旬をもう一度」(静岡県産)

銀 1,050円(税込)／100g

緑 525円(税込)／100g

〈参考〉

おいしい入れ方のポイント

- ・お湯の温度は八十度くらい
- ・茶葉はたつぷりと
- ・抽出時間は約一分
- ・おいしいお菓子と一緒に



世界お茶まつり2004

2004年11月3日(水)～7日(日)、静岡で世界お茶まつり2004が開催されます。会場は「グランシップ」と「ツインメッセ静岡」の二箇所です。

主な内容は、グランシップでは「OCHHAは世界語」をテーマに、世界の「OCHHA」とその楽しみ方に出会い、様々な交流を通して、「OCHHAは世界語」を体感！お茶の歴史、現在、そして未来を見据える、世界お茶まつり2004の文化テーマ館です。

ツインメッセでは、「世界最大級のお茶の見本市」として、世界の緑茶(お茶)の生産地から消費に至るまでの様々な企業が、茶葉、茶器、お茶関連商品を出品、販売、多様なお茶の世界を楽しめる会場です。

その他にも、日本茶インストラクターによる、インストラクション・コンクールや、しずおかOCHHAクイズ高校生選手権大会などイベントも盛りだくさん。

お茶に興味のある方は行ってみてはいかがでしょうか？

へ主催・お問い合わせ

世界お茶まつり実行委員会

<http://www.teafestival2004.com>



お手軽粉末緑茶

旅行やアウトドア、運動会など行楽シーズンとなりました。そんなときに便利なのが「粉末緑茶」です。粉末緑茶は、お茶の葉をそのまま粉末にしたお茶です。お茶の栄養もまるごと採れます。しかも一回分ずつのスティックタイプなので便利です。湯呑みに一本分をいれお湯を注いでホットで。または氷を入れてアイスでもお召し上がりいただけます。

その他、お料理やお菓子作りにもおすすめ。

焼酎のお茶割りやカクテルにも最適です。ご旅行の携帯にも。レジャーのおともにも。ペットボトルに水を入れ、スティック2、3本入れて混ぜるだけ。経済的です。健康に、美容にお茶の葉100%の粉末緑茶はいかがですか？

・茶柱くんの粉末緑茶 0.4g×16P

315円(税込)

ちょっと変わった喫茶風習「ポテポテ茶」

ちよつと変わった喫茶風習をご紹介します。

島根県出雲地方は茶どころとして有名です。この地方ではハシマ(食事と食事の間)にポテポテ茶が飲まれていたようです。

まず、抹茶茶碗を大振りにしたような呉須手茶碗に煮出した熱い番茶を注ぎ、さらさら形の茶笥の先に塩をつけて泡立てます。この時ポテポテ音がするのが名前の由来です。十分泡立つたら、ご飯、煮物、漬物、舐め味噌、赤貝などを入れて茶碗を両手で軽くゆすつて飲み込む様な感じだそうです。

どんなお味でしょうか？

松江・出雲観光の際には試してみたいかがでしょうか？

紅葉の名所宮島

宮島の松島、京都の天橋立とならぶ日本三景のひとつ。世界文化遺産に指定された厳島神社があり、島全体が聖地とされている。

神社の背後にそびえる霊峰・弥山(みせん)は、神聖な地として伐採を禁じられたため豊かな原始林が残されている。また麓には、紅葉の一大名所としてその美しさを誇る紅葉谷(もみじだに)公園がある。

宮島に行かれる際には、名物あなご飯も是非ご賞味下さい。

